

産業計測制御技術委員会(IIC)

第114回産業計測制御技術委員会
議事録(案)

日時:2014年5月26日(月曜日) 14:00 - 17:00

会場:東京トラック事業健保会館 4階第2会議室

出席者;

委員長:柴田昌明(成蹊大)

一号委員:小坪成一(千葉大学)、高橋 悟(香川大)、満倉 靖恵(慶應大)、金子 貴之(富士電機)、田中 雅人(アズビル)、笹岡 英毅(アズビル)、染谷 博司(東海大)、中野 和司(電気通信大)、松井 哲郎(富士電機)、石井 千春(法政大)、小田 尚樹(千歳科技大)

二号委員:石亀 篤司(大阪府大)、清水 創太(早稲田大)、中茎 隆(九工大)

幹事:下野誠通(横国大)、五十嵐 洋(東京電機大)

幹事補佐:山口 崇(明電舎)

配布資料:

資料114-1 前回議事録(案)

資料114-2 技術委員会名簿

資料114-3-1 新設委員会の会員比率、会合費に関する取り扱い

資料114-3-2 H26年度研究会活動補助金計算書

資料114-3-3 技術委員会の重点取り組み内容

資料114-3-4 英文論旨への投稿推薦に関して原稿作成費補助のお願い

資料114-4-1 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題(調)委員会 活動報告

資料114-4-2 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生(協)委員会
活動報告

資料114-4-3 先端制御技術の産業応用(協)委員会 活動報告

資料114-5-1 SAMCON2015フリーディスカッション 議事録

資料114-5-2 SAMCON2015第一回実行委員会 議事録

資料114-5-3 SAMCON2015 1st CfP

[議事録]

1. 前回議事録(案)確認

下野幹事により前回議事録(案)の読み上げが行われ、確認を行った。案の通り承認した。

2. 技術委員会名簿

下野幹事より名簿について説明があり、確認を行った。一号委員として新たに大西先生(愛媛大)に参加頂くよう準備を進めている旨、柴田委員長より報告があった。また、診断・監視委員会の後継委員会の設立準備状況について柴田委員長より報告があった。本件については、中茎先生にご協力頂きながら前診断・監視委員長の井上先生(九工大)と相談し、早急に新委員会の設立を目指すことが確認された。

3. 研究調査運営委員会報告（柴田委員長）

3-1. 新設委員会の会員比率、会合費に関する取り扱い

技術委員会、調査委員会、協同研究委員会の委員会新設時の会員比率についてのD部門運用規定について説明があった。また、会合費の支出についての規定について確認を行った。

3-2. H26年度技術委員会活動予算

平成26年度の技術委員会予算について確認を行った。会議室使用料のほか、有益な使用方法について意見を募ることとした。また、C部門の活動補助金計算方法について、柴田委員長が機を見て確認することとした。

3-3. 技術委員会の重点取り組み内容について

(1) D部門英文論文誌の充実方策について説明があった。各企業の技報などで秀逸な文献があれば、技術委員長から投稿推薦を推進するべく、候補文献について情報提供するよう各一号委員に依頼された。

(2) 研究会の充実方策について説明があった。他技術委員会との合同開催などを積極的に検討する案などが紹介された。

(3) 技術報告のPR活動について説明があった。IIC技術委員会のHPの立ち上げについては、幹事団で相談することとした。

3-4. 英文論文誌への投稿推薦について

推薦を受けてD部門英文誌に投稿された企業からの論文に対する翻訳・校正サービス支援を行うために、産業応用フォーラムの剰余金などを利用することが説明された。また剰余金で不足する場合には、D部門からの補助もあるとのことであった。

4. 傘下委員会の活動報告

4-1. 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題（調）委員会

第6回委員会を3月18日に愛媛大学で開催した。第7回委員会を6月10日に千葉大で、第8回委員会を7月に神戸大で開催予定である。また、ベンチマーク問題のコンペティション開催を企画している。技術報告の執筆についてと、次期委員長の選定について検討を進めている。研究会の開催については次回委員会で相談し、10月開催を目指す。

4-2. 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生（協）委員会

第3回委員会を2月21日に明電舎沼津事業所において開催した。第4回委員会を3月10日に芝浦工業大学において開催した。第5回委員会を5月16日に名古屋大学において開催した。今後は、第6回委員会を7月に慶應大で、第7回委員会を9月に阪南大学で開催する予定である。また、IEEE IESの国際会議で、SS企画などを行っている。

4-3. 先端制御技術の産業応用（協）委員会

第2回委員会を1月17日に東芝府中事業所で開催した。第3回委員会を5月29日に広島において開催予定である。研究会および第4回委員会を7月9日に広島大学で開催予定である。国際会議でのSS提案など活発に行っている。また、2015年3月の全国大会でのシンポジウム提案を企画している。

5. 国際ワークショップSAMCONについて

SAMCON2015の開催準備状況について、フリーディスカッション議事録（3月開催）、第1回実行委員会議事録（4月開催）に基づいて柴田委員長より説明があった。傘下委員会の委員長（二号委員）に対して、SS企画を提案頂くよう依頼があった。

6. 次回委員会について

技術委員会の開催は、研究調査運営委員会の開催時期に合わせて1月、5月、9月、11月の年4回を標準とする方針である。次回の9月の委員会は、見学会と併せて開催する予定である。笹岡委員に、森ビル見学とアズビル本社での委員会開催を検討して頂くこととした。

以上